

西部地区労連ニュース

西部地区労連第36回定期大会

西部地区労連は10月25日、第36回定期大会を労働会館で開催し、この間の活動の総括と来年度の運動方針を採択し、新役員を選出しました。大会は、14組合27代議員の出席で成立しました。また、準加盟の1労組から1名の評議員が参加しました。



定期大会であいさつする堀内議長

共産党西部地区委員長が来賓あいさつを行いました。鈴木治子新婦人浜松支部長の来賓メッセージを読み上げました。

引き続き、須部友康事務局長が経過報告と2025年度運動方針を提起しました。

代議員による討論では9人が発言し、各組合の取り組みが報告され、執行部提起の運動方針が補強されました（各労組の発言の要旨は次ページに記載）。

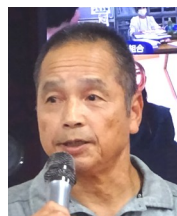
討論の後、すべての議案が満場一致で可決採択されました。

その後、堀内議長始め、新役員18人が選出・承認されました。

9年間常任幹事を務め今回退任する松下靖史さんに堀内議長から記念品が贈られました。

新役員の紹介のあと、堀内議長の音頭により、1年間を闘い抜く決意を込めた団結頑張ろうで大会を締めくくりました。

堀内議長 あいさつ



まずはじめに、亡くなられた塩沢忠和弁護士のご冥福を心よりお祈り申し上げます。塩沢先生は秋田の法律事務所を経てはままつ共同法律事務所を立ち上げられ、数多くの労働者を救ってくださいました。さて、今日の大会は神奈

川県から駆けつけてくれたユーコープの室伏さんや、リアル参加の全労災の菊池さんをはじめ、皆さまのご協力をもって無事成立しています。組織の拡大強化のため、語り合いデイナーを開催し、カレーを食べながら、様々な職場の人と交流しています。ミカン狩りや野球大会など、様々なリクレーションも企画しています。トランプはアメリカファースト、日本でも日本人ファーストなんて言うようになりましたが、私たちはみんなが幸せになつてほしいので、オールファーストの精神で活動していきたいので、今後ともよろしくお願いいたします。

最賃周知一斉宣伝



10月31日、地区労連と西部争議連は、JR浜松駅前で最賃宣伝を行い、9名でビラ400枚を配布しました。

最低賃金は、毎夏に都道府県の最低賃金審議会で決まります。今年は、中央最低賃金審議会が答申した「ABランク63円」を目安に静岡県最賃審議会が審議され、1097円になりました。

しかし、発効日が例年より一カ月遅くなっています。隣の神奈川県は1225円、愛知は1140円になり、その差は開いたままです。県外への人口流出を止めるためにも、「誰でもどこでも人間らしく暮らせる賃金」として、全国一律1500円以上を実現させましょう。

水源

言語学者の金田一春彦先生は、ある講演でいちばん好きな日本語として「勤しむ」、いちばん嫌いな日本語として「どうせ」を挙げています。「勤しむ」は「いそしむ」と読みます。三省堂新明解国語辞典（第七版）には「（日々）おこたることなく」勉強や職務などにはげむ」とあります。ちなみに「勤」のもともとの意味は「農耕につとめて飢饉を免れようと努力すること」と常用字解（白川静）にあります。▼この「勤」という字は日本人の心性によく合うようです。憲法第二十七条に「すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ」とあります。ちなみに明治憲法に「勤労」は明示されていないようです。▼「勤労」は戦後になって突然出てきたものではありません。ぼくの母は女学生の頃、豊川の海軍工廠で学徒動員、いわゆる「勤労奉仕」に動員されていました。ノギスを使って作業していたそうです。戦前の「勤労奉仕」が戦後に「勤労の義務」に変わったといえるでしょうか。▼どんなにお金持ちになっても、どんなに有名になっても、ぼくたちは「どうせ」死んでしまう運命です。だからもう少し肩の力を抜いて、のんびり生きてみるのもいいのではないのでしょうか。（M）

代議員の発言から



浜松タク労組
市村直之さん

自民党が日本維新の会と手を組んだことに、強い危機感を覚えています。維新は今年の4月、ライドシェア全面解禁法案を国会に提出しているからです。私たちは、白タク・ライドシェアはどのような形態であっても安心・安全を崩壊させるものであるとし、断固反対しています。

タクシー運賃改定が、11月25日に実施されます。増収分を乗務員の賃金に反映させるか否かの「スライド闘争」が問題になります。会社は、最賃上昇や資材・事故費の高騰などを理由に、スライド賃下げを強行する構えです。



全労災労組
本永涼子さん

労災病院では春のスタート時点から職員の数足りていないのに、退職者が相ついでいて、12月に一時金をもらって退職するという看護師が17名います。一部署の看護師がそっくりいなくなるという規模です。周りが賃上げする中で医療業界は賃上げがなく、

苦しい生活と仕事が続く、「仕事に見合わない賃金ならもう辞める」という若い子たちの思いは、本当に率直な思いなんです。

ただ、そういう医療現場の崩壊を自分事として受け止められない方が、日本医労連の役員の中にもいると思うことがあります。ストライキをやったことがない職員の組合員との温度差を感じることもあります。職場の環境や労働条件を守るためにストライキを自分事として理解してもらう、それがストをやる目的だと思っています。



市労連
宮下
早紀子さん

人勧ですが、当局から、国に準じて駐車場代を5000円を上限に通勤手当として支給することや、私傷病休暇取得にかかる診断書添付の条件の追加など、いくつか提案されていますが、納得できない内容が多く含まれているので、これから詰めていきたいと思っています。この確定交渉は春闘にも大きく影響しますので、全力を尽くしてがんばっていきます。

国保署名2240筆 提出する



高林議長(左)提出する疋田、堀内両氏

11月10日、地区労連も参加する浜松・国民健康保険を良くする会は、国保署名2240筆を高林修浜松市議会議長に提出しました。

懇談で参加者は、国保料の引下げと、18歳までの均等割削減を求めました。

高林議長は、均等割削減については、2億円もかからないとして市当局へ伝えると語りました。

日々の暮らしの

スパイス 川柳(二六)

高教組 今田久帆さん(浜松川柳社いしころ会)

先入観捨てて未来図描き上げる

未来には多様な事柄があふれている。固定観念を持って臨むと未来がそのイメージに縛られてしまい、自由に発想を広げにくくなるので、先入観を捨てることから始めたい。

先送りした難題が壁になる

解決をするのに時間がかかりそうな問題や手に負えそうもない事柄はつい先送りしていると、それらが大きな壁となつて将来に立ちはだかつて来る。

行き場ないガザの命を悼む風

停戦をしてもガザでは爆撃が続く、避難場所もなく多くの人が飢えに苦しんでいる。その支援をしようとしてもイスラエルの邪魔が入り、ただただ命の無事を祈るだけになる。

辛酸舐め平和の夢を描くペン

戦争で多くの人が辛い思いをし、描いてきた夢さえ奪われてしまったので、今後は平和を奪うような事柄をしつかり見極め明らかにしていきたい。

脳トレ 漢字部首クイズ(二八)

(例) にならって漢字の部首を答えてください。解答は次号で。

- (例) 手・少・木・日・民十(目) ↓ (看・省・相・冒・眠)
- (1) 一・氏・比・升・寺十() ↓ ()
- (2) 屯・永・召・亥・羊十() ↓ ()
- (3) 午・公・区・斤・亢十() ↓ ()

*前号の解答 (1) 充・各・売・佳・岡十(糸) ↓ (統・紹・統・維・綱)
(2) 半・衣・共・非・表十(イ) ↓ (伴・依・供・俳・俵)
(3) 敬・竹・主・尺・太十(馬) ↓ (驚・篤・駐・駅・駄)

大会代議員発言(2面の続き)

高教組
横村雄司さん

浜松特支の建て替え問題で皆さんからいただいた1万2千筆余の署名を力に「安心・安全な場所への移転を求める会」を立ち上げて運動を続けてきました。高教組も県教委と交渉を続けてきました。

その成果として、新聞報道にもあったように、現在は300人ほどの学校ですが、これを小中高と分散して小規模化して移転するのはどうかなど、話し合いを始めることになりました。支援ありがとうございます。

福保労
佐藤千浪さん

子どもたちへのよりよい保育環境の提供と、保育士の増員を求めて「子どもたちにも一人保育士を」運動を進めています。浜松駅で毎月一回スタンディングをし国会へ提出する署名を集めています。

私は昨年初めて署名運動を行ってその難しさを感じたのですが、今年勇気をもって市民の皆さんに話しかけると、皆さん真摯に話を聞いてくださって署名もしてくださって、私自身とてもうれしく力強く思いました。

関連一般
石塚順子さん

来年度の非正規職員の募集は200人、応募者は340人ぐらいです。定年後に応募する人も増えています。

任期は5年。働き続けるにはまた試験を受けなければなりません。正規職員が政策立案などの仕事にまわる一方で、窓口とか相談事とかの仕事は全部、非正規に振られてきています。

浜松医療センター労組

鈴木利江さん

労災病院同様、医療センターの職員も疲弊しきっています。時間外労働が毎月30時間、年間で360時間を超えないように組合として監視を続けていますが、月30時間どころか40時間超えの職員さんおり、三六協定違反になりかねない状況です。

業務改善を要求し、業務が個人に偏らないよう職場内で調整を行うように、引き続き要求していきます。楽しい企画もしています。

JMITU地域
永桶憲一さん

浜松の外国人は3万人くらいですが、日本人には、欧米の方へはあまりないですが、

途上国の人たちへの差別意識があるんですね。私の中にもありました。

最近の政治状況で、具体的な差別として顕在化してきているんですね。世の中が閉鎖的になってきていることをほんとうに心配しています。詳しくは『月間全労連』11月号の私の記事をご覧ください。

ユーコープ労組
室伏博史さん

秋闘では、春闘で賃上げをするための予算を事前に計上しておくこと、目標を大幅に上回る経常剰余が出ているのだから、達成が到底不可能な目標を現場に課さないこと、

はまじー
池谷たか子さん

この2点を要求しました。

私が住んでいる湯河原にはコンビニが全部で9店舗ありますが、隣の熱海市の泉地区には0なんですね。同地区は介護職の定着率も低いそうです。全国一律の最賃の必要性を強く感じています。

「浜松PFAS汚染を考える会」は会員制で活動していくことになりました。危険な井戸水を水道に切り替えたリ、血液検査を実施したりなど、ハードルは高いですが頑張っていきます。

レバカレに参加して



10月11日(土)から13日(月祝)の3日間の日程で「労働運動交流

集会2025(レバカレ)に参加してきました。3日間です。3回の全体会と5回の分科会がありましたが、どれもたくさんの学びがあり、素晴らしい内容でした。

2日目の分科会「スシローストライキの表と裏」では、回転寿司ユニオンの方がお話をしてくださいました。学生アルバイト2人で結成したユニオンを現在では50人以上に増やした経験や、結成から3年連続でストをたたかい、賃上げを勝ち取った経験を紹介していただきました。職場の

JMITU 片倉裕子さん



しんぶんちぎい絵

仲間としっかりと対話して、要求を掲げ取って、ストをみんなのたたかいにしてきた姿勢に感銘を受けました。

3日目の、企業の儲けの労働者への分配を考える分科会では、既に人件費に相当な割合を割いている中小企業における賃上げ要求について議論を深めることができました。

ここまで短期集中して労働運動の経験をお聞きする機会はなかなかないので、非常に貴重な3日間になりました。

JMITU静岡西部地域支部
村田優哉

2コマ漫画

中止にした手前



堀内慶二(地区労連議長) 作

映画を観て

芳賀 薫 監督

「風のマジム」を観る

ゆったりとした風に吹かれているような心地よい良い映画だ。昼間からみんなで歌いながらラム酒を飲んでみたくなる。同じ沖縄を舞台とした「宝島」についてはかなり力を込めて書いたが、今年この映画に出会ってよかったなあ

とほっとしている。

原作は、原田マハ『沖縄のサトウキビからラム酒を造りたい』。社内内のベンチャーコンクールを活用してビジネスをたちあげ社長になった金



城祐子氏の実話をもとに書き上げた、累計14万部の人気小説だ。

平凡に生きてきた主人公・伊波まじむ(伊藤沙莉)が、

純粋な沖縄のラム酒を造るという夢を実現するため、家族、母、サヨ子(富田靖子) 祖母カマル(高畑淳子) やバーのマスター(染谷将太)、醸造家

と、夢に向かって突き進む、さわやかで力強い姿にど

来上がつたお酒の名前でもある「まじむ」とは、沖縄の方言で「真心」。伊藤沙莉が演じる

(滝藤賢一)に支えられ、会社や島の人たちを巻き込んで奮闘する物語が紡がれる。伊藤・滝藤とくると「虎に翼」を思い出す。

の多くがサトウキビを栽培する南大東島に蒸留所を建てる

二次審査の準備を進める中、マスターから「アグリコー

れる仕事は、コピー取りや毎日のお菓子の補充など、誰にでもできることばかり。そんなある日、まじむの人生を変える二つの出会いがあった。一つはベンチャー・コンクール募集のチラシ。もう一つはいつも祖母と一緒に通うバーでラム酒の魅力に取りつかれたこと。

ことを思いつく。だが、南大東島の村長はじめ島民たちには歓迎されず、醸造家を探すことも暗礁に乗り上げてしまう。果たしてこのプロジェクトの運命は・・・。

自分がやりたいことを相手に理解してもらうことは本当に難しい。まじむは、物事をぐいぐい推し進めるスーパーリーダーではなく、対話を積み重ねて、愛情をもってかわってくれる人を集めていく。強い言葉で相手を切り捨て、分断を煽る時代の潮流の中で、みんなが力を寄せあえるような優しい語り合い、真心を込めた語り合いがいっぱい詰まった映画だ。

(笹ヶ瀬)

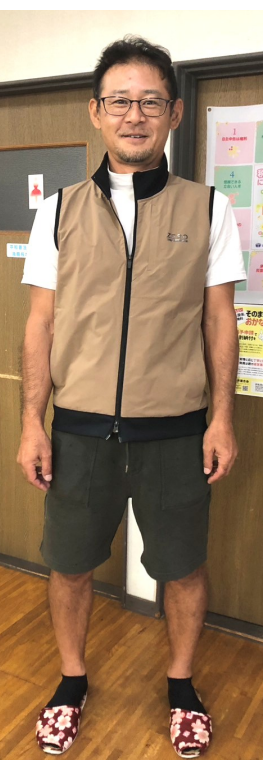
連載

組合員の紹介

この人

浜松民主商工会

梶井哲二さん



心から、出勤前に練習場で練習してから出勤しています。

男女・年齢問わずにプレー出来るのがゴルフで、プレー時間も他の競技より長いので、仲間ともすぐに打ち解けて会話も弾みます。

仕事も趣味も健康でないと楽しくないので、健康管理をしっかりとし、これからは長くゴルフを楽しめる人生にしたいと思っています。